

思わずでかけたくなる「楽しい」を再発見!

comxcom
コムコムマガジン COMMUNITY×COMMUNICATION

日常に溶け込む 日野川を未来へ

今も昔も変わらない雄大な姿を見せてくれる「日野川」。なじみある景色が変わらずにそこにあるのは、流域で生活を営み、流域を守る活動があるからこそ。徐々に春めいて、冬とは違った表情を見せる3月の日野川。今回コムマガ編集部は、日野川にまつわる物語を調査しました。

日野川 物語

『日野川物語』は、日野川の源流から流域に息づく暮らしや文化までを訪ね歩く。地域の人々の声を通して、川とともに生きる日野川流域の“いま”を伝える番組。



毎月第4日曜日

午前 10:00～/初回放送(30分)
121ch にて放送

リポーター

中海テレビ放送
森田なつ紀さん



美しい日野川を未来へ 日野川流域憲章

日野川流域憲章は、日野川を中心に人と自然のつながりを大切にし、守り育てて未来へつなぐための原則です。地域住民と一緒に「日野川流域憲章制定実行委員会」により2008年に制定され、日野川流域における連携と発展の共通認識として根付いています。

◆◆◆◆◆ 理念 ◆◆◆◆◆

- ◆ 日野川流域の自然・環境を守り、川と私たちとのすばらしい共存に努めます。
- ◆ 日野川のきれいで豊かな流れが、いつまでも続くように美しい緑の森を守り、育てるように努めます。
- ◆ 日野川流域の交流・連携をすすめます。
- ◆ 日野川流域の歴史・生活文化を学び、その知識を次世代に引き継ぐように努めます。
- ◆ 日野川流域に培われてきた、さまざまな価値ある魅力を大切に、継続的な地域の発展に努めます。
- ◆ 日野川流域を愛する人たちの輪が広がるように努めます。

2008年8月23日

私たちの日野川をつなぐ

鳥取県西部を流れる日野川。日南町を源に77kmを経て日本海へと流れます。古くから流域でさまざまな人びとが生活を営み、文化を築き上げてきました。

そんな身近な日野川にも、さまざまな物語があります。「私財を投じて水路をつくった豪農の歴史」(右ページ①)や「海を渡りアメリカに贈呈された特別天然記念物」(右ページ②)など。流域にまつわる人の歴史を知ると「あたりまえ」に感じていた私たちの日野川がより特別なものを感じられます。

ただ、これはほんの一例。日野川流域では、他にも多くの物語が生まれています。そんな物語を紡いで私たちの日野川を未来につないでいきませんか。

美しい日野川を守り、人も歴史も文化も大切に後世へ

知

ってた？

日野川流域の「あんなこと」や「こんなこと」

コママガ編集部が、日野川流域で「おっ」「へえ～」と思ったできごとを5つまとめました。全部知っていたら日野川通!?

3

湖底に眠る44年前の記憶



日南湖

菅沢ダムがある日南湖は、10月ごろ水位が下がることで湖底の一部を見ることができます。ここでは、44年前に湖底に沈んだ集落の痕跡が伺えます。

5

日野川原点の地



日野川源流の碑

2002年から活動する「日野川の源流と流域を守る会」は、子ども達に美しい日野川を引き継ぐため、長年に渡りさまざまな活動を行っています。その活動が評価され、2011年に第13回日本水大賞厚生労働大臣賞を受賞。日野川の源流には「日野川源流の碑」が建立されています。

1

243年の悲願、一族で繋いだ執念の水路



※写真：佐野川用水歴史探訪（伯耆町文化振興会）

佐野川用水

佐野川は伯耆町中祖から取水し、長者原台地（米子市福市）まで送水する農業用水路。水田がない長者原の高台で稲作を行うため、南部町の豪農「吉持五郎左衛門」が1618年から水路工事を始めました。五郎左衛門の死後も一族が工事を進め、最後は鳥取藩の直営工事で1861年に完成。その間、なんと「243年」。吉持一族の執念で完成した佐野川用水は、今も米子市・南部町・伯耆町の水田を潤しています。

2

特別天然記念物が渡米?!



※写真はイメージです

伯耆町二部

戦後、米子市に駐屯していた連合軍最高司令官総司令部の関係者の中に、ダラス動物園（米国テキサス州）の学芸員がいました。二部に生息する特別天然記念物「オオサンショウウオ」に強い関心を示し、贈呈することに。4匹のうち2匹が無事渡米!ケンカで1匹になったものの、5~10年ほど動物園で飼育されたそうです。

4

文豪が愛した景色



松本清張文学碑

社会派ミステリーの巨匠、松本清張が戦時中に疎開していた日南町矢戸。父方の実家でもある日南町を「私の故郷」と話し、何度も訪れていたそうです。

日野川がもっと身近になる

日野川を遊んで守る体験イベントはP.6で!

日野川物語でも
取り上げた

日野川を遊んで守る体験イベント

日野川周辺では、毎年多彩なイベントが開催されています。また、本ページに掲載された各種イベントは日野川物語でも過去に取り上げています。令和8年度開催の詳細はこれから順次発表されますが、日野川を体験しにイベントに参加してみませんか？

日野川一斉清掃
(2022年7月の日野川物語で放送)

先人が繋いできたこの流れを、次世代へ
日野川一斉清掃



写真：日野川河川事務所

毎年7月の第一日曜に行われる「日野川一斉清掃の日」。2,000人を超える人が参加する大規模なボランティア活動です。ゴミの放置は環境を損なうだけでなく、災害時の防水活動の妨げにもなります。上流から下流まで一体となって守る取り組みは、私たち一人ひとりの行動につながっています。

※一斉清掃開催は気候により時期が変動する可能性があります。

日野川一斉清掃の
情報はこちら！



日野川で遊ぼう!学ぼう!
(2025年8月の日野川物語で放送)

日野川に入って見つけてみよう

学ぼう!遊ぼう!みんなの日野川学校



写真：日野川の源流と流域を守る会

「日野川の源流と流域を守る会」が主催する、日野川に入って生物観察を行うイベント。同行する講師から、見つけた生きものについて詳しく話を聞くことができます。親子で自然にふれ、学べる、夏にぴったりの体験です。

「日野川の源流と流域を守る会」や
日野川フォトコンテストの情報は
こちら！



Chukai投稿パークでも日野川に関する

お気に入りの写真や動画のご投稿お待ちしております！

まずは友だち登録！
中海テレビ放送

LINE公式 アカウント



LINEでの
投稿方法は
こちら



常時
募集!

121ch

3/20 金曜日
午後2:00~

日野川
物語
一挙放送

以下のイベントのようすを取り上げた
日野川物語の放送回を
121chで一挙放送!

鮎のすむ川を後世に
(2024年6月の日野川物語で放送)

川の音を聞きながら無心になる時間を

日野川鮎友釣り選手権瀬田匡志CUP



写真：日南の水を守る会

毎年6月1日に解禁する鮎漁。その時期に合わせて開催される、日南の水を守る会主催の鮎釣り選手権は、日野町在住の鮎釣り名人・瀬田匡志さんの名を冠し、県外からも多くの参加者が集まる大会です。開催の原点は「日野川の環境を守る」「川に親しみを持ってもらいたい」という思い。大会の後は釣った鮎をその場で塩焼き!真剣に競いながらもワイワイ楽しい大会です。

瀬田匡志CUPの
情報はこちら!



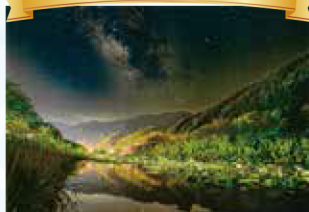
日野川情景を写真に
(2023年10月の日野川物語で放送)

あなただけの物語を記録する

日野川フォトコンテスト

2025年受賞作品

一般部門 金賞



「静かなる夜の川」村川 節秀様

スマホ部門 金賞



「夏の日の境界線」山内 秀将様

四季の移ろいや川とともにある暮らし、日野川の表情を、いろいろな視点で切り取った素敵な作品ばかり!「日野川の源流と流域を守る会」Webページ(左記の二次元コード)から過去の受賞作品も見るすることができます。